

県民カレッジ 自遊塾とは

自遊塾は、ボランティア講師である県民教授によって発案された企画が、講師と塾生によって、自主的に運営される学びと交流の場です。県民教授の創造性を生かし、平成7年16講座から始まり、自遊塾での活動が発展して生まれたNPOやボランティア組織、サークル活動などもあります。生涯学習に取り組む機会として、さらには、学習・交流を広げる機会として積極的にご活用いただいております。令和元年度には、99講座を開講しており、たくさんの方々の学びの支援をさせていただきました。

現在、令和2年度前期講座が、新型コロナウイルスにより、中止となっております。その間に昨年度の「自遊塾」活動を順次紹介していく予定にしております。ぜひ、講座再開後の参考等にご覧いただけると幸いです。

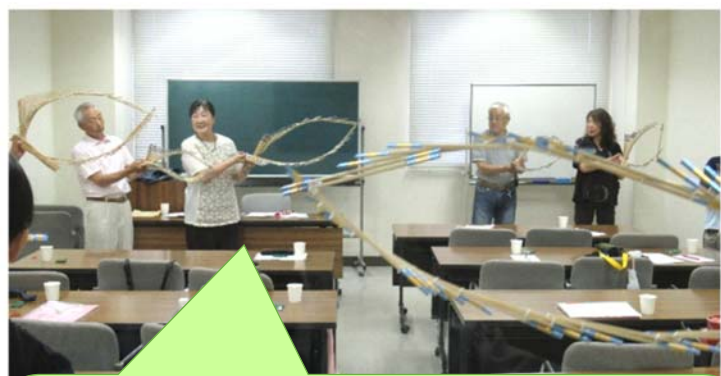
自遊塾紹介 ※昨年度の活動

【 郷土芸能『南京玉すだれ』の習得 】

県民教授：岩田 裕美子 さん

講座内容

富山県五箇山は、南京玉すだれの発祥地です。郷土芸能としての南京玉すだれを知って頂き、富山県の代表的なものを造形して、楽しみながら表現する活動を行っています。



南京玉すだれの魅力は、「造形」の変化と「口上」の面白さです。この南京玉すだれを使って、富山県の良いところ（ブリ・ほたるいか・合掌造り等）を表現し、世界中に発信していきたいと考えています。ぜひ、富山に住む若い方々にも伝承していきたいと思っております。

【受講者の声】

はじめての人でも、1回に行う範囲が短く、繰り返して教えてもらったので、わかりやすかった。

お互いに教え合い、楽しい雰囲気の中で活動できた。回を重ねるごとに体得している実感をもてるのがよい。

